

姉妹クラブ タイペイノースゲートRCから、パキスタン家庭健康教育プログラムに支援金をいただきました

7月17日、姉妹クラブである台北北門扶輪社（タイペイノースゲートRC）の国際奉仕委員長を務めていらっしゃる許敬燈（Terry）氏が、茅ヶ崎中央RCの例会に合わせて訪日されました。今回は、茅ヶ崎中央RCが、2013-2014年度より取り組んでいるパキスタン家庭健康教育プログラムに対して、タイペイノースゲートRCで募った支援金を届けに来ていただきました。



当日は、浜降り祭での海岸美化活動に伴い例会日に変更になっていたために、急遽、茅ヶ崎中央RCのメンバーに呼びかけたところ、20名以上のメンバーが、アップルに集まり、にわか仕立てながら、受領式を行いました。

まずは、加藤会長より歓迎の言葉と、日ごろの親睦活動、そしてパキスタン家庭健康教育プログラムへの当初からの支援に対して感謝を述べられました。

そして、許委員長よりのごあいさつに続き、タイペイノースゲートRCのメンバーからの支援金を加藤会長が受領いたしました。

小川EPP（End Polio in Pakistan）委員長から、許委員長には、パキスタン現地の現地で活動しているNRSPからの報告書が渡されました。（**日本文での報告書は、トップページの現地報告第二弾にリンクがはられています**）

また、茅ヶ崎中央RC・AMD A・NRSPのパキスタン家庭健康教育プログラム実施のための三者調印式の年度の会長である出山会員から、この事業への深い理解に基づいての支援への感謝、そして、両クラブの末永い友好関係を祝い乾杯の発声が行われ、遠路、台北からお出でいただいた許委員長（Terry）の歓迎パーティーになりました。



毎年、タイペイノースゲートRCからは多額の支援金を頂戴しております。私たち茅ヶ崎中央RCメンバーも、AMD A・NRSPと共に、一日でも早くEND POLIOが実現されるためにパキスタン家庭健康教育プログラムをサポートして参ります。

